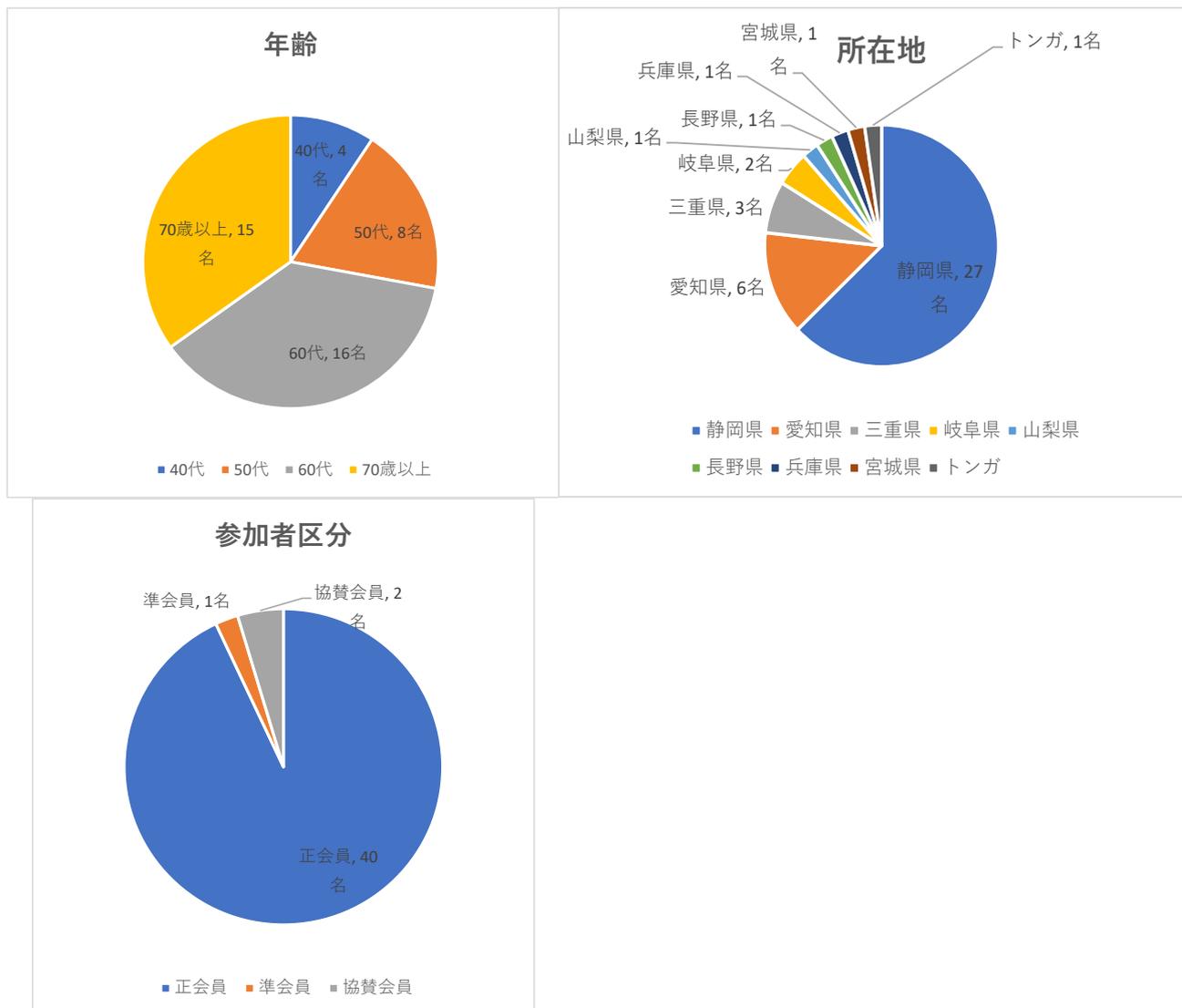


## 2023 年度年次大会・記念講演アンケート集計結果

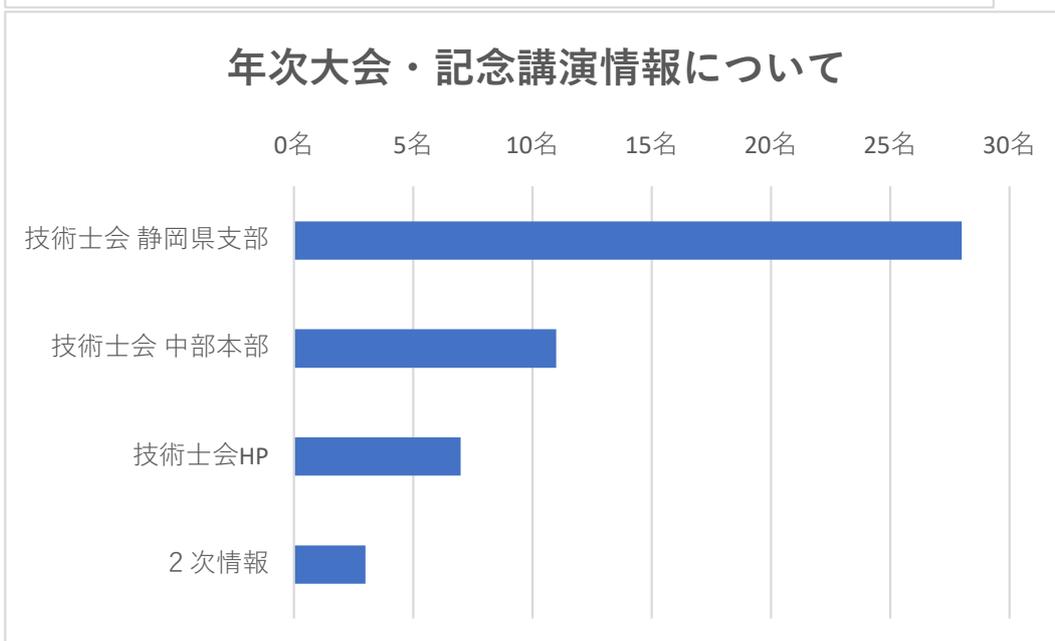
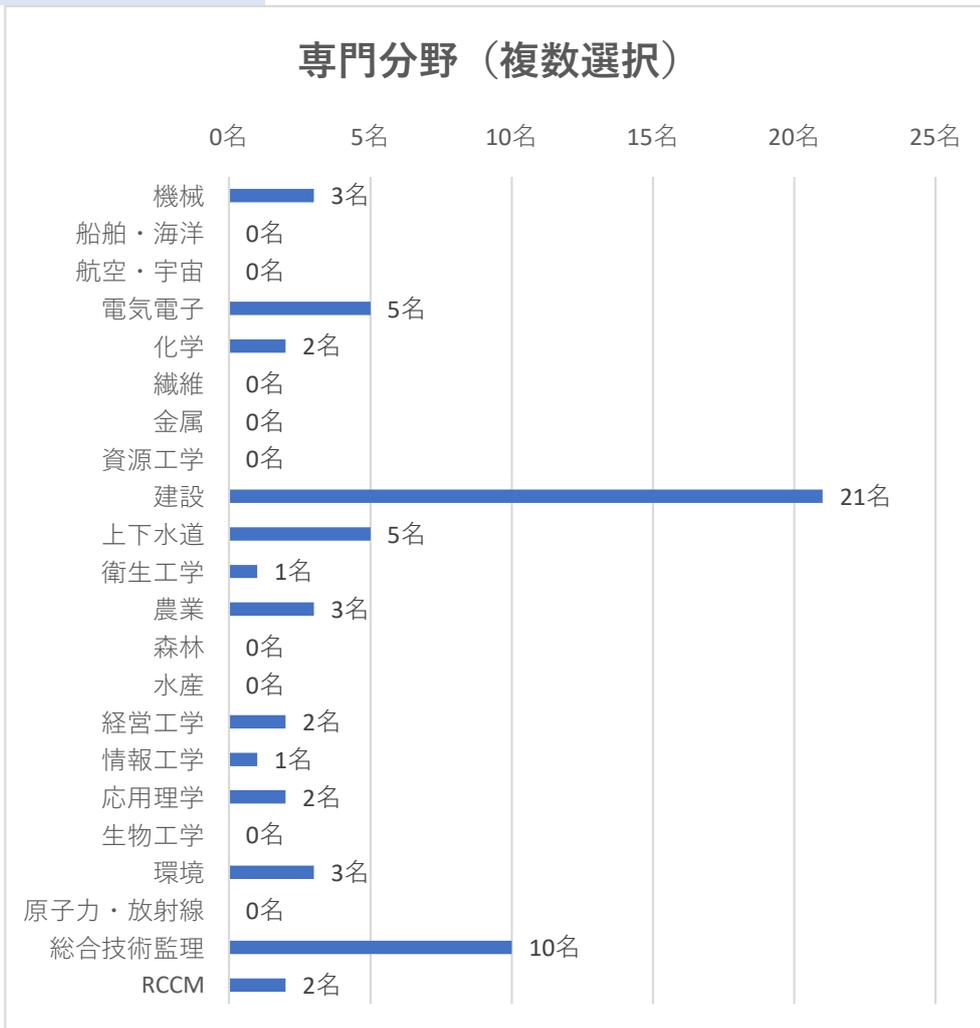
### アンケート集計条件 (講演会実施日：2024年6月1日)

アンケート回収方法：	Google フォームを活用した Web 経由による回収
アンケート回収期間：	2024年6月2日から6月7日 (6日間)
アンケート回収件数：	43名 (重複回答を除く)
アンケート回収率：	77% (講演会参加者 56名)

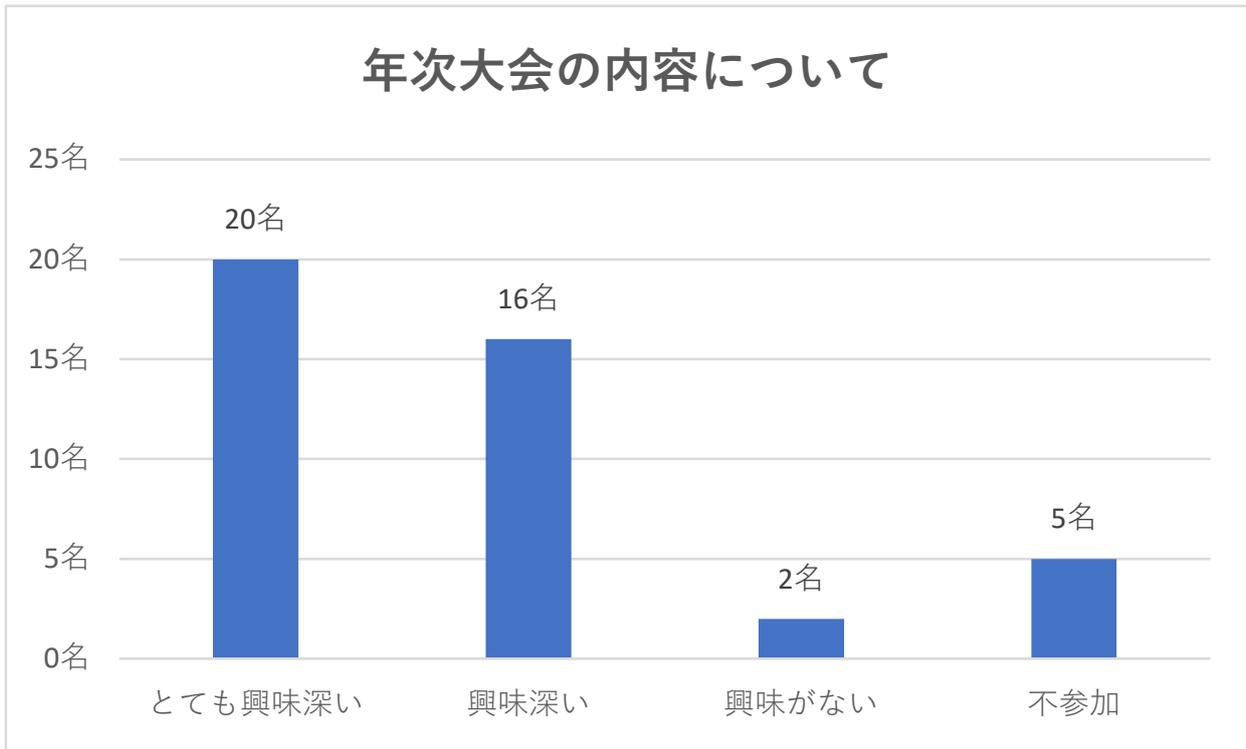
### 講演会 参加者情報



## 講演会 参加者情報

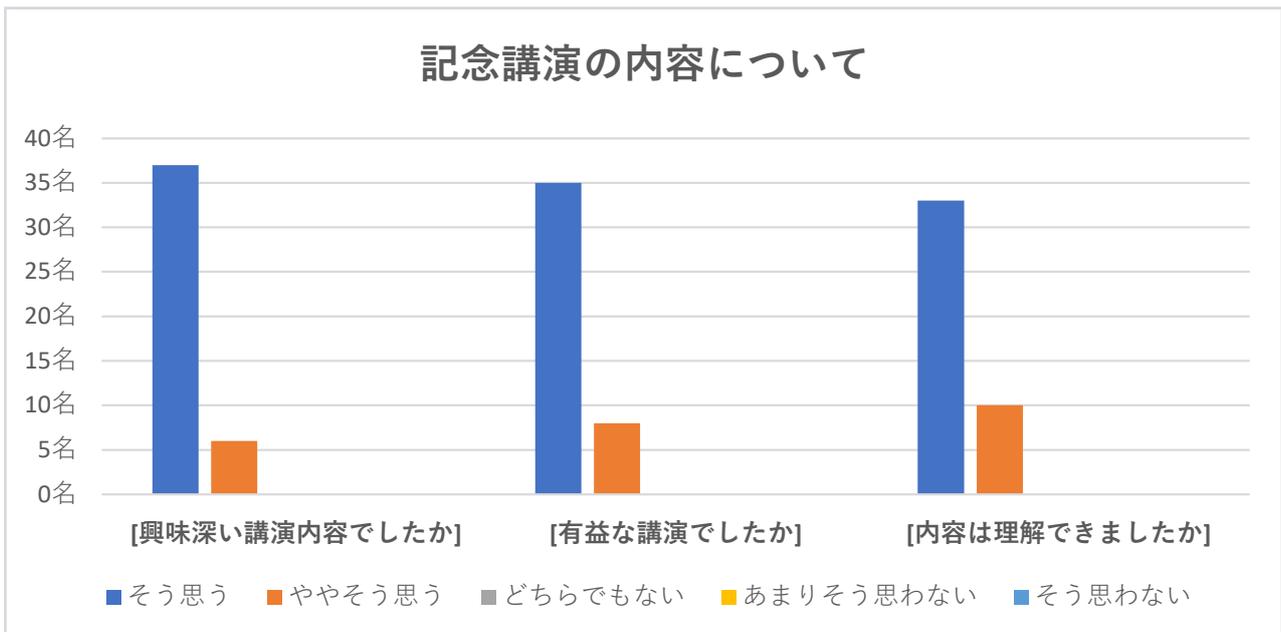


年次大会の内容について（参加者のコメントは別紙①参照）

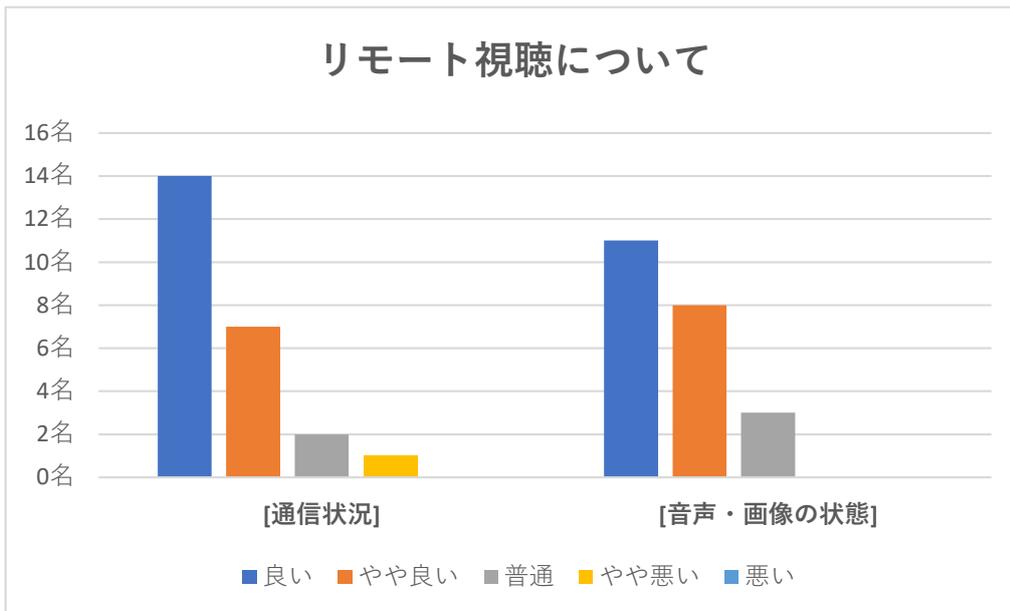
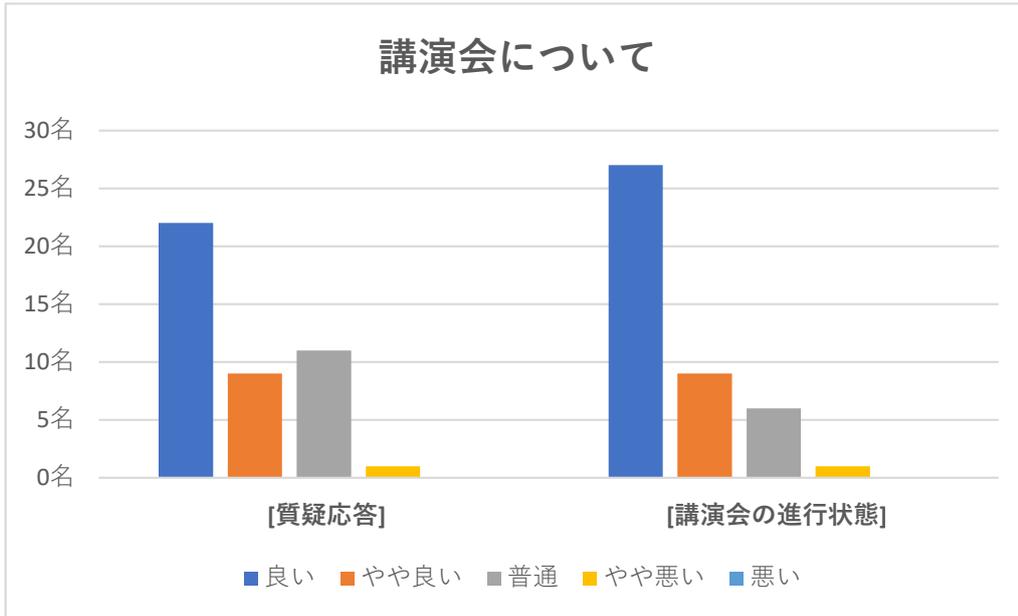


講演会の内容について（参加者のコメントは別紙②参照）

大規模災害時の専門士業の社会的役割－能登半島地震と大規模水害を例に－



## 講演会について



## 別紙① 年次大会の内容について コメント（19件）

- よく構成されていたと思います。少し時間がタイトでしたか？
- 一般市民の参加があるとよいと思います。
- 静岡県支部の活動の実績内容を詳しく知りたいです。
- 静岡県支部の活動がよく理解できました
- 2024年度予算で、会員のための会員研修に重点をおいた使い方をしていくと説明されたが、予算項目の研鑽費は2023年度とほとんど変わらず500千円で、業務推進費と言う謎の会合費や旅費などが2023年の2倍の896千円となっている。これは会員のための予算とは言わないのではないのでしょうか？全体予算1606千円のうち、研鑽費には3分の1しか使われていない！これに対し、業務推進費896千円は全体の半分を占める。疑問です？
- 昨日の年次大会、資料が充実しており、進行がとても良かったです
- 復興事業の表裏の側面を知ることができ有益でした。
- 総会、講演会の時間配分は良かったと思います。
- 今年度もよろしく願います。
- 資料が整っており、内容も明確であり分かりやすい。
- 1年間の活動についてよく理解できた。説明ありがとうございます。
- 若い会員が参加なさっているかWEBではよくわからず、何もできませんが心配しております。
- 自分の専門分野以外の内容については、注目度が少なくなる。
- 今後も中部本部の4県支部が連携しながら技術士会を盛り上げていければと思っています。大変お疲れ様でした。
- 無し
- ハイブリッド方式の導入など、システムも内容的にも年々向上している。事務局のレベルの高さを感じます。
- 年次大会の準備お疲れさまでした。本部長、愛知、岐阜、三重県各支部長も同席頂き盛大に行われたことが印象的でした。
- とてもきちんと運営されていたと思います。
- 当社も能登へ社員を派遣しており、タイムリーで有意義な講演内容でした。

## 別紙② 記念講演コメント（26件）

- 面白く拝聴できました。
- 被災された方へのきめ細かな配慮の必要性を感じました。
- 実践経験に基づいたお話で大変興味深く聞かせて頂きました。
- 自然災害、環境問題、DXに関する講演を聞きたいです。
- 先月、金沢での会合で、内灘地域を見ましたが、まだまだ、現状復旧には時間がかかると感じられました。粘り強い支援活動が必要ですね
- 今回、被災後の支援制度を理解することが出来ました。今後、被災前の減災・被災時の行動等についてのセミナーを期待します。
- リニア問題の現状に関する講演を拝聴したいです。
- 静岡県支部の災害時の被災者支援活動について第三者の立場で説明を受けたのは新鮮でした。活動がどのように受け入れられているのか、具体的に感じる事ができる機会になりました。
- 焼津に住んでいるので、南海トラフ地震での津波被害を心配しています。罹災証明について、資料を参考にしたいと考えます。ありがとうございました。
- 今回のような具体的な活動が分かり、技術士活動のモチベーションがあがるテーマに期待。
- 今回の講演は技術士の力をどのように社会に活かすことができるかというテーマについて理解が深まった。今後も技術士の活かし方について知れるような機会がほしいと思います。
- 身近な問題で技術士の我々が地域に役に立つことができる具体的なお話を今日のようにおききたい。
- 知らないことが多く、非常に勉強になりました。
- 大規模地震、津波、富士山噴火など県が抱える事象についての講演は、非常に興味を持つ。
- 防災の最前線で活躍されている著名弁護士のお話、非常に勉強になりました。
- 災害にあったときの対応を知ることができ、よかった。町内の防災活動に活かしていきたい。
- 能登半島地震や熱海土石流災害など最近災害において、被災した地域が何が必要とされているのかが理解できた。
- 被災地の住民のお話が聴けて参考になりました。災害支援制度も分かり難いですね。
- 罹災証明書の課題など非常にわかりやすく有益でした。
- 被災者との係わりついて、大変勉強になりました。
- 今回は災害の被害状況と共に、被災した人の心境まで知ることが出来ました。技術とはハードだけでなく、ソフト面も含めて技術であることを、改めて感じました。
- 罹災証明の仕組み・区分、公的支援について理解できた。
- 1, 被災した方々へ、士業（専門家）が話しを聞いてあげることで、解決しなくても安心感と与えると聞き、技術者として出来るとは何かと改めて感じた。2, 行政（自治体）に対して、被災で困っていることを要望するセクションが無いと聞いたのは意外であった。"

- 大変勉強になりました。特に家屋損壊状態判定が生死を分けることが分かり良かったです。
- 今後も同様な講演があれば参加したい。
- 今回のようにタイムリーな内容であれば参加者は多くなると思います。。

### 別紙③ 静岡県支部の活動について、ご意見・ご要望（23件）

- 特にありません。
- 技術士会の会員だけでなく、市民、技術者が多く参加しやすくなるとよいと思います。
- 特にありません
- 特になし
- 特にありません。
- 説明と ZOOM 画像の不一致が一部あり、少し聞きづらい部分がありました。
- 特にはないですが多くの会員に興味を持っていただき会場参加が増えることを期待します。
- 静岡県支部の活動は、個人的にも、いろいろな話を聞ける、CPD 活動の貴重な時間です。今後ともよろしくお願ひします。
- 静岡県技術士会の特色ある伝統的な活動と技術士会全体（中部本部含む）の活動との融和
- 委員の方々にはお世話になり感謝しております。
- 遠隔地から参加できるように Web 開催を継続願ひたく
- 災害時の支援を効率的に行うには、人的、経済的支援は当然であるが、行政による事務処理や技術支援、建設業者による復旧工事、建設コンサルタントによる調査設計、また被災者の援助など、あらゆる分野の専門家による支援が必要である。技術士会としては、建設部門を主体とした専門家の参画が必要であることが、本講演によってリアルな事例を確認することができた。本講演を聞かないと知りえないことを知ることができた。能登半島地震や静岡県の水害の活動を見て、先生方の活躍を改めて感心した。ただ、建設部門保有者は、現役コンサル従事が多く、ボランティア的な活動はしにくいのではないと思う。県内の災害の場合には、会社が自治体と災害協定を結んでおり、技術士会とは別の企業としての支援が要請されると思う。しかし、本講演を聞いて、改めて大規模災害における復旧活動を円滑に行うには、行政（リーダー、事務手続き等）、コンサルタントや建築（踏査、設計等）、施工業者等、様々な専門士業の力が必要であることには間違いない。自身、具体的な支援が可能かはわからないが、常に意識は持っていたい。
- これからも講演会をよろしくお願ひいたします。ドローンの発達が著しいと思われるので、いつかの機会にドローンを取り上げていただきたい。
- 他地域でも web の講演が聞けて有意義でした。
- 今後も、ハイブリット形式での開催を、お願ひいたします。
- 理科教室やテクノロジーカフェ、災害支援など地域のために活動していることを、もう少し多くの人に情報発信することで、この会は更に良くなると思います。
- 今回の講演は、非常に有意義でした。講師のセレクト大変ですがこれからも多くの分野の講演よろしくお願ひいたします。
- 山之上元静岡県支部長が、会長賞をいただくと同じ静岡県で働く技術者として光栄に思いました。
- 興味深い題材のご提供を期待しています
- 静岡県支部の会員ではないのでコメントは控えます

- Web 参加したものです。大変有意義なご講演の設定ありがとうございました。参加できて本当に良かったです。Web 配信の感想です。“講演者を映している PC”と“音声配信の PC”が別の設定で運営されていたと思います。こちらが“発言者優先の設定”で聴講したため、途中まで音声の出る静岡県支部事務局（？）PC が大きく映る形で聴講しました。“講演演者が映る画面優先”にこちらで変更されることを途中で気づいたのですが、それまでは事務局 PC の、背後に映る居眠りする聴講者を眺めながら聴講していました。音声発信 PC と講演者を映す PC が別になるのは、会場の都合等ご事情があったと思われます。ただ、講演中は事務局 PC の画面を OFF にしてもよかったのではと思いました。見る側の画面では画像 ON は“講演者を映すもの”と“事務局 PC”の 2 台だけですので、映らなくてよいものまで目立って見えてしまいます。ご参考になれば幸いです。
- 毎回の例会の準備ありがとうございます。
- これからもよろしくお願いいたします。。

たくさんの貴重なご意見ご要望を寄せていただきました。

本項で頂いた貴重なご意見、ご要望は今後の年次大会、例会運営の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

以上